

第111号 令和7年11月

いばら 市議会だより

発行／井原市議会
編集／井原市議会広聴広報委員会



E-mail:gikai@city.ibara.lg.jp
TEL 62-9535 FAX 62-9556

【目次】	
9月定例会・8月臨時会	2 P
委員会報告	4 P
一般質問	6 P
編集後記等	12 P



青空懇談会（10月5日 井原市スポーツフェスティバルにて）

9月定例会

9月8日～9月26日
(19日間)

9月8日から26日にかけて、9月市議会定例会が開かれました。9月定例会における各議案の案件名と議決結果は次のとおりです。

議案番号	件 名	議決結果
決算議案		
認定第1号	令和6年度井原市一般会計歳入歳出決算について	認定(全会一致)
認定第2号	令和6年度井原市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算について	認定(全会一致)
認定第3号	令和6年度井原市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算について	認定(全会一致)
認定第4号	令和6年度井原市介護保険事業特別会計歳入歳出決算について	認定(全会一致)
認定第5号	令和6年度井原市産業団地開発事業特別会計歳入歳出決算について	認定(全会一致)
認定第6号	令和6年度井原市美星地区畠地かんがい給水事業特別会計歳入歳出決算について	認定(全会一致)
認定第7号	令和6年度井原市大倉財産区会計歳入歳出決算について	認定(全会一致)
認定第8号	令和6年度井原市東水砂財産区会計歳入歳出決算について	認定(全会一致)
認定第9号	令和6年度井原市宇戸財産区会計歳入歳出決算について	認定(全会一致)
認定第10号	令和6年度井原市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定(全会一致)
認定第11号	令和6年度井原市病院事業会計決算について	認定(全会一致)
認定第12号	令和6年度井原市工業用水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	原案可決及び認定(全会一致)
認定第13号	令和6年度井原市下水道事業会計決算について	認定(全会一致)
予算議案		
議案第65号	令和7年度井原市一般会計補正予算(第4号)	原案可決(全会一致)
議案第66号	令和7年度井原市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第67号	令和7年度井原市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
条例議案		
議案第68号	井原市議會議員及び井原市長の選挙における選挙運動用ポスター作成の公営に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第69号	井原市災害救助条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第70号	井原市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第71号	井原市公共下水道条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第72号	井原市水道事業給水条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第73号	井原市民体育館条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
その他		
議案第74号	岡山県市町村税整理組合への加入について	原案可決(全会一致)
議案第75号	工事請負契約の変更について	原案可決(全会一致)
議案第76号	財産の取得について	原案可決(全会一致)
議案第77号	財産の取得について	原案可決(全会一致)
議案第78号	人権擁護委員候補者の推薦について	同意(全会一致)
議案第79号	教育委員会委員の任命につき同意を求めるについて	同意(全会一致)
議案第80号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めるについて	同意(全会一致)
議案第81号	井原市個人情報保護不服審査会委員の委嘱につき同意を求めるについて	同意(全会一致)
発議		
発議第5号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担率引き上げに係る意見書の提出について	原案可決(全会一致)
請願・陳情		
請願第1号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担率引き上げをはかるため、2026年度政府予算に係る意見書採択の請願について	採択(全会一致)

9月市議会定例会において審議された議案の概要について

・議案第65号 令和7年度井原市一般会計補正予算（第4号）

◎補正額 377,000千円
 ◎補正後の予算総額 27,175,000千円（前年同期比15.1%増）

■歳出の主なもの

総務費	<u>地区集会所等施設整備事業補助金</u>	1,016千円
民生費	<u>次世代育成基金積立金</u>	160,000千円
農林水産業費	<u>ハイブリット産地育成加速化事業補助金</u> ぶどうの栽培面積拡大のための栽培施設、機械等の整備に対する補助	18,830千円
商工費	<u>産業振興基金積立金</u> <u>経ヶ丸グリーンパーク施設修繕事業</u> 経ヶ丸オートキャンプ場のボイラー取替、経ヶ丸グリーンパークの貯水槽取替	80,000千円 17,500千円
土木費	<u>賑わい創出拠点施設（道の駅）整備計画地 用地測量等業務委託</u> 整備計画地と民地境界の明確化及び用地取得に係る用地測量、物件補償調査を委託 <u>DBO事業者選定アドバイザリー業務委託（債務負担行為含む）</u> 賑わい創出拠点施設（道の駅）のDBO事業者の公募から契約締結までの業務支援委託 令和7年度 5,500千円、令和8年度（債務負担行為）16,500千円	6,900千円 22,000千円
教育費	<u>小・中学校のあり方検討事業</u> 0歳から中学3年生までの子どもの保護者を対象にアンケート調査を実施	2,696千円

8月臨時会

8月5日
(1日間)

議案番号	件名	議決結果
予算議案		
議案第63号	令和7年度井原市一般会計補正予算（第3号）	原案可決 (全会一致)
議案第64号	令和7年度井原市産業団地開発事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決 (全会一致)

8月市議会臨時会において審議された議案の概要について

・議案第63号 令和7年度井原市一般会計補正予算（第3号）

■歳出の主なもの

総務費	<u>財政調整基金積立金</u> 造成工事の工期延長に伴い、土地売払いが翌年度になるため、その資金により積立予定であった財政調整基金積立金の減額	△518,000千円
商工費	<u>産業団地開発事業特別会計繰出金</u> 造成工事費の増額に伴う繰出金の増額	429,000千円

総務産業委員会

9月19日開催

議案4件を審査

〈議案第68号 井原市議会議員及び井原市長の選挙における選挙運動ポスター作成の公営に関する条例等の一部を改正する条例について〉

Q. 料金体系を細分化し、20m³の改定率が高い理由は

A. 21~60m³の区分を二つに分け、使用者負担の公平性を図った。また、これまで大口利用者に依存していた収

Q. 経費回収率が将来下がる見込みの中で、今後の料金改定は

A. 料金改定は10年計画の中間年に見直し、必要に応じて再検討する。

Q. 市内業者数や災害時の市外業者活用の判断は

A. 指定業者は131事業者（市内33、市外98）。災害時は市長判断で市外業者にも依頼可能。

Q. 組合加入で滞納整理事務はどう変わり、依頼件数はどの程度か

A. 徴収困難案件は専門知識を持つ組合に委託し、市職員は現年度徴収に注力。依頼件数は試算で約50件。

Q. 加入に伴う費用負担は

A. 試算では、50件すべてを徴収した場合、徴収金額3千100万円に対しても支払費用は約580万円となる。

厚生文教委員会

9月18日開催

請願1件 議案3件を審査

〈請願第1号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担率引き上げをはかるための2026年度政府予算に係る意見書採択の請願について〉

Q. 財政的な負担について

Q. 災害救助条例の一部を改正する条例について

Q. 民体育館条例の一部を改正する条例について

Q. 移動に伴う安全対策について

Q. 冷暖房の使用料の算出根拠について

Q. 課後児童クラブの一部移転について

Q. 地場産業の4階の空き室を利用した場合のクラブの利用料について

採択

〈議案第70号 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業

Q. 過去の井原体育館の年間稼働実績から割り出した電気料と空調

Q. 地場産業の4階の

Q. 岡山県学力・学習状況調査の結果の概要について

Q. 令和7年度全国及び

予算決算委員会

9月22・24日開催

議案3件 認定13件 を審査

令和7年 11月

いばら市議会だより



Q. 企業版ふるさと納税マッチング支援業務のマッチング件数は	A. 12件で、寄附金額は300万円である。
Q. 福山ビジネスサポートセンター負担金に対する本市の被サポート者数は	A. 市内事業者の相談がある。朝が1便、下校



〈議案第65号 令和7年度井原市一般会計補正予算（第4号）〉

〈議案第67号 令和7年度井原市介護保険事業

Q. アドバイザリー業務委託が必要と判断した理由は

A. DBO方式は、契約条件やリスク分担の

検討、実施方針の作成に専門知識が必要であり、外部の専門事業者を活用することが最も適切で確実に事業を実施できるため。

Q. 賑わい創出拠点施設（道の駅）の用地測量等業務委託は県の補助になるのか

A. 県と一体で整備するので、県に係る部分は負担いただく。

〈議案第66号 令和7年度井原市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）〉

Q. 令和6年度收支はマイナスであったが令和7年度の想定は

A. 人口減少に伴う患者数の減で、300万円程度の赤字が見込まれる。

〈議案第66号 令和7年度井原市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）〉

Q. シティプロモーション事業の井原市キャンペーンの売上げは

A. 延べ29店舗が参加され、44種類の独自の弁を創作し、2万9千61杯、売上げ2千782万510円となつた。

〈議案第66号 令和7年度井原市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）〉

Q. 産後ママ安心ケア事業の委託施設数は

A. 宿泊型ケアは2施設10件、日帰り型ケアは4施設16件、母乳相談は3施設95件であつた。

〈議案第66号 令和7年度井原市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）〉

Q. 児童輸送業務委託料の内訳は

A. 芳井小学校1千520万5千300円、美星小学校1千985万9千400円、高屋小学校125万1千200円であり、朝は1便、帰りの下校時は2便運行している。

〈議案第66号 令和7年度井原市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算について～認定第13号 令和6年度井原市下水道事業会計決算について～認定

検討、実施方針の作成に専門知識が必要であり、外部の専門事業者を活用することが最も適切で確実に事業を実施できるため。

Q. 原案可決

〈認定第1号 令和6年度井原市一般会計歳入歳出決算について〉

Q. シティプロモーション事業の井原市キャンペーンの売上げは

A. 延べ29店舗が参加され、44種類の独自の弁を創作し、2万9千61杯、売上げ2千782万510円となつた。

〈議案第66号 令和7年度井原市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）〉

Q. 産後ママ安心ケア事業の委託施設数は

A. 宿泊型ケアは2施設10件、日帰り型ケアは4施設16件、母乳相談は3施設95件であつた。

〈議案第66号 令和7年度井原市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）〉

Q. 児童輸送業務委託料の内訳は

A. 芳井小学校1千520万5千300円、美星小学校1千985万9千400円、高屋小学校125万1千200円であり、朝は1便、帰りの下校時は2便運行している。

〈議案第66号 令和7年度井原市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算について～認定第13号 令和6年度井原市下水道事業会計決算について～認定

Q. ふるさと納税寄附

A. 12件で、寄附金額は300万円である。

Q. 福山ビジネスサポートセンター負担金に対する本市の被サポート者数は

A. 市内事業者の相談ある。朝が1便、下校

Q. 図書購入の基本的な考え方

A. 利用者のアンケート結果に重点を置いている。また、ルールや制度が変わったものは新しく購入している。

Q. 図書購入の基本的な考え方

A. 利用者のアンケート結果に重点を置いている。また、ルールや制度が変わったものは新しく購入している。

15名の議員が質問

一般質問

【質問者】	
◆坊野公治	6P
◆大滝文則	6P
◆西村慎次郎	7P
◆柳本益裕	7P
◆松本周平	7P
◆惣台己吉	8P
◆山田幾久枝	8P
◆沖久教人	8P
◆多賀紀代子	9P
◆多賀信祥	9P
◆佐藤 豊	9P
◆妹尾文彦	10P
◆荒木謙二	10P
◆西田久志	10P
◆木尾容子	11P



9月定例会では、9月10日から12日の3日間にわたり、15名の議員が質問に立ちました。その一部をご紹介します。

※掲載している一般質問は、紙面の都合により発言を要約し、質問した議員本人の原稿に基づいて掲載しています。

※井原市議会では、一般質問の模様をYouTubeで配信しており、各議員のページの「次元コード（QR）」から動画を視聴できます。

答 岡山理科大学の学生による片山科学子ども教室においてのサイエンスショーや創作ブースの出店や農業支援ボランティア。美星天文台などでの運営補助。倉敷芸術科学大学では、平櫛田中美術館でのワークショップ実施や、新体操フェスティバルへの出場と運営補助。新体操部の活動拠点を井原市内に置くことによる、ジュニアから大学生までの一貫した活動の場となり、全国のモデルケースとなっています。岡山大学についても協議会主催で学生の講師による高齢者向けにスマホ教室の開催。

答 何もなかった。

問 新町の開発と合わせて小田川の開発を行って小田川の開発を行ったのか。



市長の公約について 他1件



市長二期目の最終年を迎えるまでの施策の検証について 他1件

問 小田川の顕彰と整備について



↑動画視聴はこちらから

創政いばら
代表質問

無所属 大滝 文則



↑動画視聴はこちらから

問 井原市の公共インフラ整備に係る入札制度の改善について

答 未来を創るひづくり事業の充実や妊婦健診による地域医療体制の充実、利便性と効率性が両立する地域公共交通の充実等の他、にぎわい創出施設の整備による河川の強靭化に対する取組を県、市、地域が一体となって進めていく。また、河川敷の牧草化の広域化、広範囲化の協議を実施している。水に親しむ親水事業の創設について、跡地活用の検討、人口減少問題の解決に向けた入札価格調査制度、高落札率入札調査制度、最低制限価格制度を整備するなど入札における健全な競争を確保している。



井原体育館空調設備整備事業

問 井原市議会の公共インフラ整備に係る入札制度の改善について

答 未来を創るひづくり事業の充実や妊婦健診による地域医療体制の充実、利便性と効率性が両立する地域公共交通の充実等の他、にぎわい創出施設の整備による河川の強靭化に対する取組を県、市、地域が一体となって進めていく。また、河川敷の牧草化の広域化、広範囲化の協議を実施している。水に親しむ親水事業の創設について、跡地活用の検討、人口減少問題の解決に向けた入札価格調査制度、高落札率入札調査制度、最低制限価格制度を整備するなど入札における健全な競争を確保している。

問 新町の開発と合わせて小田川の開発を行って小田川の開発を行ったのか。

答 何もなかった。



井原市地域公共交通計画における「生活の質の向上」について 他1件

いばら太陽の会
代表質問

無所属

西村慎次郎



地震・大雨時のため池管理について 他1件



「いじめ」「不登校」等に 対する対応について 他1件

無所属 松本周平



問 井原市公共交通計画の5年間の取組が生活の質の向上にどう寄与したか

答 本計画は、本市の交通資源を総動員し、市民の生活交通を確保するとともに、生活の質の向上を目的として策定をしている。計画の期間中には、芳井、美星地区のバス路線の一部を見直し、あいあいカードを導入するなど、それぞれの交通手段が役割を担いながら移動手段の確保と利便性の向上を図ってきた。

つながっているものと評価している。引き続き公共交通の利便性の確保、料金体系や財政負担への配慮、交通事業者との連携強化など様々な観点から取組を進め、持続可能な公共交通の確保と市民の生活の質の向上に取り組んでいく。

問 中学校部活動の地域展開に向けた本市の具体的な方針について

問 大規模災害発生時の支援物資、備蓄品の状況について

答 食料の目標備蓄量2万5千300食に対し2万9千722食、携帯簡易トイレ1万6千190回分に対し、3万9千760回分、簡易ベッド79台に対し87台など、全ての品目で目標備蓄量を達成している。

問 地震、大雨時のため池の管理について

ドマップを関係する住民へ配布し、市ホームページにも掲載している。ハード面では現地の点検調査を行った上で、安全性の評価を実施し評価結果を基に地元関係者と協議の上、対策工事が必要と判断したため池については、堤防の補強や排水施設の改修工事等を実施している。

答 令和9年夏から休日の部活動を原則中止することとし、子ども達の多様化するニーズに応えるため、地域クラブやいばら生き生きクラブをさらに充実させるとともに、近隣市町と連携して相互に利用可能なクラブの充実を目指していく。

問 本市における、いじめ、不登校等に対する対応の改善を目指して

問 本市における、いじめ方針について

答 現在、DMOの設立に向けた準備を進めているところである。複数回のワークショップを通して、本市の魅力を発信する方向性、や目指すべき方向性、ビジョン、ターゲットの共有を図りたいと考えている。

答 井原市いじめ問題対策基本方針に基づき、いじめ未然防止、いじめの早期発見、早期対応に努めることとしている。



Aーを活用した道路損傷点検導入について 他1件

無所属 惣台 己吉



↑動画視聴は
こちらから

- 問 Aーを活用した道路損傷点検導入について**
- 答**スマートフォンやドライブレコーダー等で撮影した映像をAーが自動で解析し、舗装のひび割れや陥没などを自動検出するシステム。
- 岡山県においては、道路利用者の安全性向上を図るため、道路パトロール車に搭載した車載カメラの映像による路面状況をAーで解析する舗装点検システムを令和6年度から運用している。
- 本市としては、こういった状況を踏まえ、岡山県及び近隣市町のAーを活用した道路損傷点検の運用など取組状況を注視しながら、今後導入について検討していきたい。



- 問 窓口業務の開庁時間見直し・短縮について**
- 答**窓口業務の多い部署では、その準備や片づけ、残務処理にかかる時間が恒常的な時間外勤務となっている。
- 本市では、書かない窓口、行かない窓口のシステム構築を進めている。すでに導入している自治体では、開庁時間の見直しで確保できる時間を職員間の情報共有や業務改善、自己研鑽にすることでも市民サービスの維持向上につなげている。

本市としても、引き続き開庁時間見直し・短縮に向けて検討を重ねていく。

- 問 義務教育の現状と課題について**

井原市窓口業務開庁時間見直し



就学前教育・保育施設のあり方について 他1件

無所属 山田幾久枝



↑動画視聴は
こちらから

- 問 就学前教育・保育施設のあり方について**
- 答**保育園の課題は、入園希望者が増加しているが受け入れる体制が不十分なため、待機児童が多数いること。市は広域入所協定による受け入れ、定員拡大や保育士の確保に努めている。幼稚園の課題は、預かり保育が行われているが保育園に比べて開園の時間や日数が少なく保護者負担の費用も多く、利用者が著しく減少していること。

- 幼稚園および保育園の適正規模や適正配置についての検討や子育て家庭への支援についての総合的な研究を進めていく必要がある。
- 問 政治に興味関心を！政治参加の促進策について**
- 答**「広報いばら」やホームページなどを通して広く行っている。その他、18歳到達者に対し、選挙人名簿に登録した旨をはがきで通知している。

- 問 慣の定着について**
- 答**スマートフォン等の適切な利用のための家庭でのルールづくり支援について
- このことに対する単元末テストを実施したりすることで学力向上に努めている。中学生の家庭学習時間を延ばすべく引き続き力を入れて取り組む。また、いばらっ子伸びる学習支援事業ではチームティーチングや少人数授業を行うことで授業理解に一定の成果があるため、今後も事業を継続していく。



市民の政治参加促進と投票率向上について 他1件

無所属 沖久 教人



↑動画視聴は
こちらから

- 問 投票所の利便性向上について**
- 答**各校で保護者に対して啓発を行っている。学校によっては講師を招いて、教職員や保護者を対象とした研修会を行っているところもある。

- 問 新たな仕組みづくりについて**
- 答**体の不自由な方への配慮として、各投票所へスロープや車椅子を配置している。





本市における

無所属 妹尾文彦



↑動画視聴は
こちらから

問①福祉基金を利用した障がい者福祉に関する制度は	②福山市と同様の「食の自立支援事業（配食サービス）」は可能か
答①通院に使うタクシー・バスの乗車料金の助成や、地域活動支援センターや就労継続支援事業所の通所者への障がい者通所奨励金など、13事業を実施している。	答①通院に使うタクシー・バスの乗車料金の助成や、地域活動支援センターや就労継続支援事業所の通所者への障がい者通所奨励金など、13事業を実施している。
問本市においては障がい者の「害」の字は漢字で表記されているが、平仮名表記にしてはどうか	答本市では法令に基づき漢字表記を用いているが、平仮名表記を求める意見も承知している。国の審議等の動向を注視し、慎重に判断してまいりたい。



問 福祉基金を活用して
いない井原市独自の支
援策は

問 本市は、地域DMOの設立に向け、取組をされています。そこで①稼ぐ力とはどのようなことを指しているのかについて
②設立に向けて現在までの活動、また、今後の活動について
③運営するに当たっての財源等について伺う 答 ①稼ぐ力とは、観光客を地域に呼び込み、観光客一人一人の消費を拡大させ、地域全体に循環させる仕組みを構築することで地域経済の活性化に結びつける考え方である。
②多くのDMOの設立支援に関わっている㈱セヨンの協力を頂き、観光事業者へのピアリングを実施して、観光



問 地域から上水道引込みを依頼されたらどのような対応をするのか伺う。

答 地区の現状把握や二ーズ調査を実施するとともに、費用や収支見通しなどを踏まえて施設整備について検討する。

問 給水区域内外にかかわらず、水道料金を同額にすべきと思うが考え方を伺う。

答 何ができるかということについても検討していくたいと思ってい。様々な声をお寄せいただきたい。



水源

<p>問 地域から上水道引込みを依頼されたらどのような対応をするのか伺う。</p> <p>答 地区の現状把握や二ーズ調査を実施するとともに、費用や収支見通しなどを踏まえて施設整備について検討する。</p>
 <p>水源</p>
<p>問 空き家バンク制度について伺う。</p> <p>答 移住定住の促進及び農地の荒廃防止による地域の活性化につなげるため創設をした。</p>
 <p>高山市</p>



シャクヤク

議会だよりに掲載している一般質問は、発言を要約して、質問した議員本人の原稿に基づいて掲載しています。



暑さ対策について 他2件

日本共産党 木尾 容子



↑動画視聴は
こちらから

問クーリングシェルターはどのような状況で開放されるのかについて伺う。

答熱中症警戒アラートにより一段上の熱中症特

問クーリングシェルターはどのように熱中症で開放されるのかについて伺う。

答連日のように熱中症警戒アラートが発令されており、熱中症による健康被害のリスクが高まっているため、広報いばらや市ホームページ等により、水分補給や塩分補給的重要性、暑さを避ける方法等、熱中症予防行動について広く普及啓発を図っている。

問異常気象による酷暑、猛暑日が続き、熱中症警戒アラートが発令され、4月から8月までに72人が熱中症で搬送されたが、本市での暑さ対策について伺う。

答連日のように熱中症警戒アラートが発令されており、熱中症による健康被害のリスクが高まっているため、広報いばらや市ホームページ等により、水分補給や塩分補給の重要性、暑さを避ける方法等、熱中症予防行動について広く普及啓発を図っている。

井原デニム条例は、議員発議による条例であり、「議員」が「政策条例」を議会に「提案」し制定したものです。第2条では、10月26日（デニムの日）には、「積極的にデニム製品を身につけること」と規定しています。

市議会では9月定例会の開会日と閉会日に、議員全員がデニム製品を身に着けました。

市民の皆さんも是非デニム製品を身に着けましょう。



デニムの日



次の市議会議員の皆さんのが視察に訪れ、当市の取組について研修されました。

行政視察の受け入れ

京都府京都市議会
(令和7年7月23日)
「星空保護区の取組について」

兵庫県赤穂市議会
(令和7年7月31日)
「空き家を活かす地域共生マッチング事業について」

市民の声を聴く会

議会と意見交換をしませんか。

○対象

井原市内に所在する団体等（例：自治会、PTA関係、商工団体、その他各種団体など）が対象です。

○団体の参加人数

概ね10名以上

○意見交換テーマ

団体から提案していただき、議会と協議し決定します。

○開催日

定例会会期中を除きます。

○開催時間

1時間30分程度

○申込みなど

議会事務局までお問い合わせください。
TEL 62-9535



12月定例会の仮日程

12月 8日 (月)	開会 (市長の提案説明)
12月10日 (水)	一般質問
12月11日 (木)	一般質問
12月15日 (月)	一般質問
12月16日 (火)	議案審議 (厚生文教委員会)
12月17日 (水)	(総務産業委員会)
12月18日 (木)	(予算決算委員会)
12月19日 (金)	
12月23日 (火)	議案審議・閉会

日程については、12月2日（火）の議会運営委員会で協議した後、ホームページ等でお知らせします。

～ご提案を お寄せ下さい～

井原市議会では、市民の皆さんのが意見・ご提案を幅広く集めて、今後の議会活動に役立てるため、市役所、芳井支所、美星支所、井原図書館に議会への提案箱を設置しています。皆さんのご意見・ご提案をお待ちしております。





廣聴廣報委員會

(沖久教人)

市議会の本会議及び委員会は一般に公開していますのでお気軽にご観覧ください。会議当日の8時30分から市役所5階の議会事務局で受付いたします。どなたでも傍聴できますので、希望される方は議会事務局で傍聴券の交付を受け先着順)、入場してください。

傍聴者の定員

全員協議会室	5名	10名	38名 (うち8席は報道用)
委員会室			本会議場

～会議録の検索～



井原市議会のホームページでは、平成24年2月定例会分から常任委員会の会議録（要点筆記）を公開しています。また、平成9年3月定例会以降の本会議の会議録を検索することができます。

市のホームページから市議会ホームページへアクセスし、「会議録」をクリックしてください。

(井原市ホームページアドレス:

<http://www.city.ibara.okayama.jp>

なお、この会議録につきましては、正式な会議録とは若干異なります。

秋の空が高く澄みわたり、心も少し軽くなる季節となりました。

大谷翔平選手が今年も変わらぬ活躍を見せ、人としての在り方にも多くを学ばせてくれます。井原のまちにも、そんな誠実な努力を重ねる人がたくさんいます。

この議会だよりが、まちの息づかいや人の温かさを感じる一冊となれば幸いです。

これからも皆さんとともに歩んでいきます。

佐藤長義 委員長 沖久大 滝上野文則 教人 豊安景謙二 文彦益松代子 周平多賀紀松本

編集後記